

# 中尾小だより

〒336-0932 さいたま市緑区中尾 2596-1

HP <http://nakao-e.saitama-city.ed.jp> TEL: 048-873-0216 FAX: 048-810-1120

学校教育目標  
知・徳・体の調和のとれた  
心豊かな児童の育成

## 「中尾小の自然と環境」

校長 小長谷 雅彦

5月27日(土)五月晴れの日差しの中、『全力!協力!絆!最後までやりきろう』のスローガンのもと、運動会を無事行うことができました。今年度から来賓の方を増やし、保護者は人数制限なしでの開催となりました。不審者予防のため学校で入場券を発行し、当日に持参いただくなどご不便をおかけしましたが、たくさんのご声援や拍手をいただきありがとうございました。子どもたちの掛け声や元気いっぱいの頑張る姿を見るのは、やはりいいものですね。



さて先日、PTAの植栽ボランティアの方々の協力により校門内の花壇の除草と花の植栽が行われました。きれいに植えられた花々を運動会で学校に来られた方は見かけたことと思います。また本校では、環境緑化ボランティアとして3名の方が、金曜の朝の時間帯に校舎の裏庭の除草作業やグリーンランドの花畑づくりを行ってくださっています。

中尾小は、他地域からもグリーンランドや田んぼがあることで緑の多い学校だということは知られています。自然がたっぷりの学校であることも私自身聞いておりました。

人の手が全く入らない自然環境でしか棲めない動植物もいて、そういう環境は全世界の共通資産として守っていかなければならないと思います。しかし、私たちが日常的に自然が多い・少ないと使っている「自然」は、生活圏での意味であり、生活していくために、人の手を介して人と共存していく場合がほとんどです。住宅地でも家が更地になったり、畑を住宅地にしようと空地にしたりと数か月で草がぼうぼうになり、危険も含まれます。私の家にも細々と庭がありますが、雑草は、本当に刈っても抜いてもすぐに生えてきて、数時間でゴミ袋数袋がいっぱいになってしまいます。学校でも田植えに備えて田んぼを作る場所や各学年の畑を教職員で除草しました。また、用務員さんや学校地域連携コーディネーターが、常時少しずつ除草作業を行ってくれています。放っておく自然ではなく、人々が住み、生活している中で自然を守るには、相当な時間と労力が必要です。45年たって今でも素敵な裏庭が残っている中尾小。今まで何人の方々の惜しみない協力によって維持できてきたのかと考えさせられ、感謝の気持ちでいっぱいです。この素敵な環境が、末永く続いてほしいと願っています。

環境・緑化ボランティアは、常時募集しております。ご協力いただける方は本校学校地域連携コーディネーターまでご連絡ください。